



令和元年 9月 24日

報道機関 各位

国立市役所市長室広報・広聴係

「子どもの最善の利益」が実現される社会をめざして 「社会福祉法人くにたち子どもの夢・ 未来事業団」を設立しました

市では、くにたちの子どもたち一人ひとりの夢と希望を叶え、未来に向かって光り輝き、そして自立した生活を営むことができるまちをめざして、「社会福祉法人くにたち子どもの夢・未来事業団」を8月28日に設立しました。

本事業団では、矢川都営住宅の建て替えに伴い新設する矢川保育園の運営を行うほか、全国に先駆けて市が推し進める「ソーシャル・インクルージョン（社会の一員として包み支え合い共に生きること）」のまちづくりの理念の下、保育・幼児教育環境を積極的に向上させるべく、必要な調査、研究、実践を熱意を持って行っていきます。

法人の理事長には、本事業団の設立代表者で、白梅学園大学名誉学長および日本保育学会会長として活躍されているしろうめ 汐見稔幸しおみとしゆき氏が選出されました。

このことを、市内外の多くの方々にお知らせしたく、ぜひ、貴媒体での告知および取材・掲載方、お願いいたします。

記

〈今後の取り組み予定〉

①保育・幼児教育環境の変化に応える保育園の運営

- 令和2年度の矢川保育園の建設と3年度からの運営（公立矢川保育園の民営化）

②まちぐるみの保育・幼児教育の醸成と環境の整備

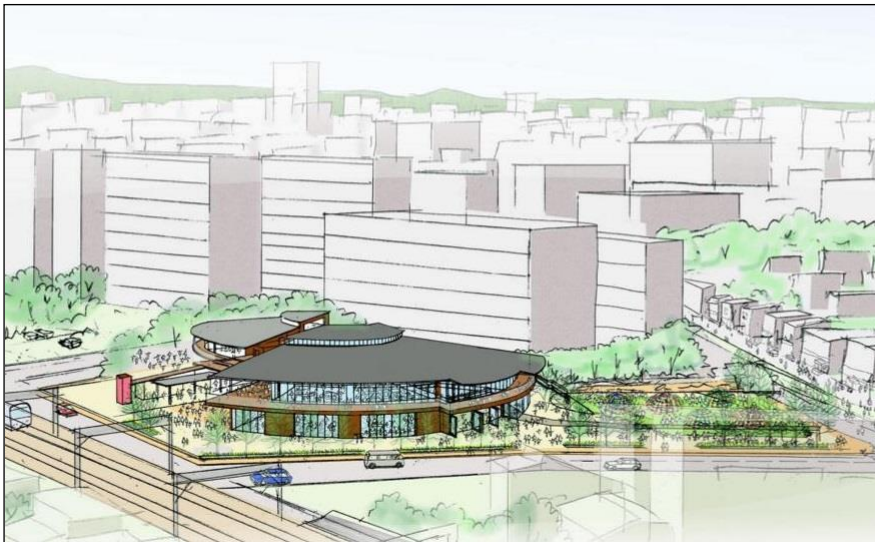
- 令和4年度開設予定の矢川複合公共施設「矢川プラス」(*)の管理・運営
- 同施設内に開設を予定している幼児教育センター事業（子ども発達支援事業を含む）の運営



③時代の変化に応える子育て施設の運営

■矢川複合公共施設内に開設を予定している子育てひろば（子ども家庭支援センター）の運営など

※矢川複合公共施設：「子ども」「高齢者」「にぎわい」の視点で地域に「元気」を生み出すという目的で、令和4年度に開設予定。ホール・多目的ルーム、児童館、子育てひろば（子ども家庭支援センター）、幼児教育センター（子ども発達支援事業を含む）などを併設します。



▲矢川複合公共施設「矢川プラス」の完成イメージ図。

問い合わせ

社会福祉法人くにたち子どもの夢・未来事業団
（国立市役所児童青少年課事務スペース内）

TEL：042-576-2111